

# 2015年8月2日 主日礼拝 〈誕生祝福式〉

司 会 ①篠遠兄 ②大谷兄 ③野田兄

奏 楽

祈 禱 ①三畑兄 ②久保田兄

賛 美 聖歌498番「うたいつつ歩まん」  
(ああ感謝せん)

主の祈り

聖 書 ①②ルカによる福音書5章17～26(P92)  
③ マタイによる福音書22章34～40(P37)

音 楽 J. Plus Band

証 詞 ①②古川佳代子姉(ルツ会)

メッセージ ①②「人生のパラドックス」 倉知契副牧師  
③ 「ヤベツの祈り」 青木仁志兄  
大川従道牧師

賛 美 「人生の海のあらしに」 (聖歌472番・東京伝道献金)

頌 栄 「主にハレルヤ」 アーメン

祝 禱

「心をつくし、精神をつくし、思いをつくして、  
主なるあなたの神を愛せよ。自分を愛するように  
あなたの隣り人を愛せよ。」(マタイ二十二の三十七・三十九)

## 【大和ニュース】

- ・ 青木仁志ご夫妻様(アチーブメントK・K社長)を心から歓迎し、祝福を祈ります。
- ・ 本日、入門講座Ⅰ、ICA禱援会、手話、ヨシユア会、バルナバ会、J. Plusあり。
- ・ 「戦争を語る会」は昼1時半～3時。出演は、寺西兄、比嘉兄、高木姉、梅村姉、大川牧師、他。沖縄三線の演奏、特別映像、平和のための祈りもあります。
- \* 本日の東京カルバリーチャペルは、午後5時。説教は大川牧師。ハイアットリージェンシーホテル地下1階「平安の間」。日曜学校と準備祈禱会は「弥生」。
  
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は大川牧師。聖餐式あり。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は大野メディア主事。
- ☆月に一度の断食祈禱日。金曜9時～15時。30分でも祈りましょう。
- \* 明日から5日まで、SSキャンプ。主講師は佐々木師。総勢76人。お祈り下さい。

## 石の枕

(倉知契 述)

「大和魂」という言葉があります。新聞の切り抜きですが、心にとまった内容をご紹介します(昨年9月の天声人語から一部抜粋)。

「大和魂(やまとだまし)」とは、一般には日本民族固有の精神といった意味だろう。古い辞書には「皇国人の廉直勇猛、国民上の精神」という定義がみられる。忠君愛国の精神でもあろう。かつて戦意高揚のために唱えられ、軍国主義を彩った勇ましい言葉の一つである。ところが、文献上初めて登場するのは源氏物語だと、今回知った。少女(おとめ)の巻で光源氏が息子の教育方針を語るくだりに、中国の学問が基礎にあつてこその大和魂だ、とある。儒教的な原理を日本の実情にあわせて応用する才覚のことをいうらしい。

批評家の小林秀雄氏は『学生との対話』の中で、大和魂は恐らく女の言葉だったろうと述べている。平安の頃、漢学は男のものだった。そのかたくなな知識とは反対の、柔軟な生きた知恵が大和魂であり、「人間性の機微」に通じた優しい正直な心を指しているのだ、と。

大和カルバリー魂は、鍛えられたしなやかさ。多様性の統一。本質以外は寛容であれ。最近は、「最悪と思えることの背後にも深い神様のご摂理がある」と信じ、すべてのことを感謝する体質を、大川先生より教えて頂いています。この教会のもつ霊的風土で培われ、どんなに大きな恵みを得ていることでしょうか。

この大和魂が、小林秀雄氏の言う「人間性の機敏に通じた優しい正直な心」であるならば、その最たるはイエス・キリスト様。帝国の圧政にも「カイザルのはカイザルに、神のものは神に」とさりとかわし、罪の女性に向かう視線を肩代わり。偽善を真正面から指摘したと思ったら、貧しい者や罪人をとことん愛されました。柔和な王はろばの子に乗ってエルサレムに入城し、ご自分の使命・十字架を黙って忍従されました。その生き様の柔軟で、しなやかなこと！

戦後70年の大切な8月を迎えました。改めて、大和の国に生きる大和カルバリーチャペルの私たちは、イエス様に倣って本物の「大和魂」を頂き、平和のために祈ってゆきたいと思わされます。

『わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負うて、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。(マタイ福音書11章29節)』

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ローマ3章～8章 Bコース:詩篇68篇～84篇